

会歌短見広

亡き姉の母に詫びる歌切々と思ひ伝はる歲月たてど
屋形船乗りてやさしきけふの川台風来れば暴れ四万十
彼岸花咲けば思ひぬ根を掘りて家計ささえた母の姿を
年金で旅行カラオケ楽しみて図太く生きる大正の女
心痛み師に打ちあけし安らぎの言葉もらいて帰路につくなり
里山に山霧流れ穏やかなわれになりたり空気のうちまし
透析で岩にも似たる肌の色九十の母の背中を流す
明けの夢に逢ひに来たのか背を向けてふりむきもせず去りにし夫よ
月の庭蒼き梢に見守られ感傷もなく早寝しにけり
食細き昼餉に朝の味噌汁をぶっかけ食めば思わずすむ
時かけて庭の割れ目のはこべらを雑草抜きすのホークで引きぬ
富士みの花は真白に咲きにけり好み給ひし師のうかびくる

高田 治子
須藤ヒサエ
伊手リツエ
二宮 安恵
兵田トミニ
佐々木登美子
橋本 加代
渡辺喜代子
武田 幸子
松崎 静香
山本まつゑ
蛭谷 寿子


会柳山北鬼

見守り隊黄から青に様変わり
越境の黄砂日本を春にする
みかん熟れ山は黄色はむ汽車の窓
黄金の千尋の夢を追い続け
誤字脱字変換キーのせいにする
下手な字も温もりがある母の文
物足りぬ活字に飢える休刊日
サイトサイトから学び舎の第一歩
あんたでも居れば平気で過ごす夜
貧乏も平気あなたと二人なら
いつだろう平気で住める国作り
政治家が平気で嘘をつきとおす
腹八分食べてリズムに乗っている
鍵盤へ十指かりズムよく跳ねる
温暖化リズムが狂う衣替え
人生のリズムに乗れずたそがれる

武田 浅美
栗木 一郎
宇都宮七郎
大野モモエ
宇都宮 孝
大沢和希子
清家 厚美
都 瞳
小越 安隆
渡辺 光男
島山 千歳
那須 栄山
若宮 賢敬
宮脇マサエ
兵頭 紀子
村上よしこ


大きくなったら

三島小学校




私の夢は、パン屋さんになることです。私のお母さんが以前パン屋で働いていて、その話を聞いて私もいつかパン屋さんにしたいと思っています。いまは、パン屋さんになんか作りたいです。パンを食べてもおいしいです。そして、おいしいパンを作りたいです。

私の夢
6年 節安 幸恵



ぼくは、大きくなったら、ようりやさんになりたいです。フランスリやうりやイタリヤリやうりや、中がリやうりや日本リやうりや、いろいろなリやうりや、おいしいリやうりやを作りたいです。ぼくのすんでいるところ、レストラン、トラック、そして、みんなに「おいしいね」といってもらえるようにしたいです。

こごえのシエフ
れんこごえいいた



僕の夢は、ゲームクリエイターになることです。誰も作れないゲームを作ることです。僕は本が大好きです。だから、世界で初めての新しいゲームの作り方を、たくさん作りたいです。そして、みんなが楽しんでいるようにゲームを作りたいと思います。

ゲームクリエイター
6年 高田 太一



ぼくのゆめは、ゲームプログラマーになることです。ゲームプログラマーが大好きです。ゲームを作りたいです。そして、みんなが楽しんでいるようにゲームを作りたいです。

ゲームプログラマー
6年 志村 未